

## 教授会議事録

日時：平成22年4月13日（火）14時00分から17時15分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、4月1日付け採用の教授、助教、客員准教授から自己紹介があったほか、4月1日付け人事異動に伴う事務長補佐、庶務係長、庶務係員、研究協力係主任、用度係長から自己紹介があった。

また、議長から人事異動について配付資料により報告があった。

## 議事録の確認

平成22年3月9日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

## I. 報告事項

## 1. 学内外諸会議等報告

## (1) 教育研究評議会

議長から、3月16日に開催された教育研究評議会について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①寄附講座、寄附研究部門の設置について
- ②教員の任期規程の改正について

## (2) 部局長連絡会議

議長から、3月16日に開催された部局長連絡会議について、以下の報告があった。

- ①国立大学協会通常総会について
- ②第2期中期目標期間における教員人件費の在り方に関する検討状況について
- ③改正労働基準法の対応方針について
- ④教員の定年年齢引き上げに伴う職務内容について
- ⑤平成21年度総長裁量経費について
- ⑥教員発注の概要について
- ⑦平成22年度東北大学一般選抜入学試験について
- ⑧事務部等の見直しについて

通研が事務長制度に移行し、理学研究科が事務部長制度に移行したこと

## (3) 学生生活協議会

4月5日に開催された学生生活協議会について、新歓などでの飲酒や騒音防止など学生への注意喚起願いたいこと、及び八木山三寮の食堂廃止の決議を行ったこと、及び自転車盗難が発生しているので学生への注意喚起願いたいこと、及びキャンパスバスの運行開始の説明があった。

## (4) 安全保障輸出管理委員会

3月23日に開催された安全保障輸出管理委員会について、3月1日以降安全保障輸出管理規程が制定され、海外から学生や研究者を受け入れる場合や海外の研究機関と共同研究を行う際など事前に審査を行うことになった旨説明があった。

## (5) 附属図書館商議会

3月24日に開催された附属図書館商議会について、配付資料に基づき、電子ジャーナルに対応している冊子体については、共同経費で購入せず部局負担となったが、激変緩和のため平成23年度から3分の1ずつ部局負担し、かつ工学研究科と折半としていく予定である旨説明があった。

## (6) 研究教育基盤技術センター運営専門委員会

3月26日に開催された研究教育基盤技術センター運営専門委員会について、配付資料に基づき、「東北大学における設備整備に関するマスタープラン」を中期計画に合わせ平成22年度からの6年間で作成し、また平成23年度概算要求予定であった「防音・無響・電磁シールド室」を青葉山への移転が遅れていることから平成24年度に繰り延べる予定である旨説明があった。

## 2. 運営会議等報告

## (1) 安全衛生委員会

3月23日に開催された安全衛生委員会について、以下の説明があった。

- ①本部作成の作業環境測定実施マニュアルを配布するので活用して欲しい。
- ②新型インフルエンザ対策で50万円ほど使用した。産業医より注意する意識を持つことが感染しないことへの効果があるとの指摘があった。
- ③学生の飲酒運転によるバイク事故が発生しているので、飲酒運転をしないよう学生への注意喚起願いたい旨説明があった。

## (2) 建物環境委員会

配付資料に基づき共通スペースに入る研究室が決定した旨説明があった。

## (3) 学部教務委員会

3月16日に開催された学部教務委員会について、以下のとおり説明があった。

- ①A7TBの学生の履修問題について
- ②卒業見込み学生の単位取得について

4月6日に開催された学部教務委員会について、以下のとおり説明があった。

- ①電気系学生相談室を設置したこと
- ②委員会における役割分担を決めたこと
- ③修学指導を行うこと
- ④コース変更を行ったこと
- ⑤オープンキャンパスについて

なお、工学セミナーグループ編成について、グループ分けについては今後検討していくこととした。

## (4) 電気・情報系進路指導委員会

電気・情報系進路指導委員会について、4月1日に学校推薦を出したが、複数回の面接練習を実施したが、各研究室においても志望動機や研究内容説明が話せるように指導いただきたい旨説明があった。

## (5) I I S研究センター運営委員会

I I S研究センター運営委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①センター長の交代について
- ②無報酬でも研究に参加したいという方がおり調査中であること
- ③通研から2名の委員追加を予定していること

## 3. 新運営体制について

所長から、配付資料に基づき新運営体制について説明があった。

なお、「研究企画委員会」「将来計画委員会」「人事委員会」を三本柱とし、また研究企画委員会評価WGに所長を、知財化推進センターに末松教授を追加し、これらをたたき台として半年くらいかけて新

体制として立ち上げていく旨説明があった。

#### 4. 各種報告

##### (1) 共同利用・共同研究拠点について

配付資料に基づき共同利用・共同研究拠点について説明があり、申請したとの報告があった。

##### (2) 国立大学共同利用・共同研究拠点協議会設立総会について

議長から、配付資料に基づき国立大学共同利用・共同研究拠点協議会設立総会について報告があった。

##### (3) 平成23年度概算要求外について

議長から、配付資料に基づき平成23年度概算要求及び総長裁量経費について報告があった。

##### (4) 平成21年度共通施設等決算報告について

以下の施設責任者等から、平成21年度決算報告について、配付資料に基づき報告があった。

- ① ナノ・スピンの実験施設
- ② IT-21センター
- ③ やわらかい情報システム研究センター
- ④ 研究基盤技術センター
- ⑤ 図書室

##### (5) 平成22年度通研共同プロジェクト研究提案書の採択について

配付資料に基づき説明があり、70件の応募があり全て採択した旨報告があった。なお、審査の際3名の審査員毎に採択の可否を評価してもらい、3名とも否の評価の場合不採択としていることが説明された。また、否の評価があった申請者へは後日コメントを送付するとのことである。

##### (6) 職員及び学生の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

##### (7) 労使協定について

事務長補佐から、平成22年4月1日付けで以下の労使協定を締結した旨の報告があった。

- ① 時間外労働・休日労働に関する協定（36協定）
- ② 専門業務型裁量労働制に関する協定
- ③ 計画的年次有給休暇付与に関する協定
- ④ 時間単位の年次有給休暇に関する協定

なお、④については改正労働基準法に従い時間単位の年次有給休暇を取得できるようになった旨付言があった。

#### 5. その他

##### (1) 奨学寄付金及び受託研究の受入れについて

事務長から、配付資料に基づき奨学寄付金及び受託研究について平成21年度第4四半期及び平成21年度年間分の報告があった。

##### (2) 平成21年度電気通信研究所研究教育助成金経理報告

事務長から、配付資料に基づき報告があった。

(3) 受託研究員の受入れについて  
議長から、配付資料に基づき報告があった。

(4) 受託研究の受入れについて  
議長から、配付資料に基づき報告があった。なお、一部資料に訂正があった。

(5) 民間等との共同研究の受入れについて  
議長から、配付資料に基づき報告があった。

(6) 研究所等研究生の継続について  
議長から、配付資料に基づき報告があった。

## II. 協議事項

### 1. 助教の任用について

議長から、配付資料に基づき、平成21年4月1日付けで、ソフトウェア構成分野助教として採用した旨提案があり、検討の結果了承された。

### 2. 客員研究分野教員候補者について

議長から、配付資料に基づき平成22年度客員研究分野教員の追加について提案があり、検討の結果、承認した。

### 3. 教育研究支援者の任用について

配付資料に基づき教育研究支援者の任用について提案があり、検討の結果、了承した。

なお、博士の学位を取得してはいないが、研究レベルは高く研究分野の事情もあるので特例で任用することとした。

### 4. 平成22年度委員会等委員について

以下のとおり委員の変更・追加について説明があり、検討の結果、承認した。

①総合技術部運営委員会委員

②片平キャンパス整備委員会委員

なお、副所長の宛職とはしないこととした。

③学部教務委員会

なお、任期は残任期間とした。

④共同プロジェクト実施委員

⑤広報戦略推進室広報連絡員

⑥I I S研究センター運営委員 教授2名を追加

## III. その他

### 1. その他

#### (1) 2010年(第26回)日本国際賞受賞記念講演会について

議長から、配付資料に基づき説明があり、出席枠を10名分おさえているので出席希望者は申し出て欲しい旨依頼があった。

また、東北工業大学主催の仙台での受賞記念講演会もあり、こちらへも参加いただきたい旨依頼があった。

- (2) 最先端・次世代研究開発支援プログラム、最先端研究開発戦略的強化費補助金について  
配付資料に基づき説明があった。  
なお、研究企画委員会競争的資金獲得WGで事前確認を行うので、希望する場合は提出することとした。
- (3) 准教授の研究分野について  
5月の教授会で決定することになっており、各部門長等へ依頼を行う旨説明があった。  
通研要覧については後ほど依頼すること、また研究報告書は4月末締め切りで作成を依頼する旨説明があった。
- (4) 事務体制の一部変更について  
事務長から、平成22年5月より事務体制の見直しを行い、中期目標・中期計画、評価について研究協力係から庶務係へ担当を変更する旨報告があった。  
また、平成21年度の学内監査において分割発注が2件発生しているので、何かしらのペナルティーがあるかも知れない旨説明があった。また、今後教員の発注が認められることになるので、疑問等がある際は用度係に相談して欲しい旨依頼があった。
- (5) 仙台フォーラムについて  
仙台フォーラムが11月17日に「グリーンエネルギー時代を拓く技術革新(仮)」というテーマで開催予定であることが説明され、協力要請があった。
- (6) 次回の開催について  
平成22年5月11日(火) 14:00から開催することとした。